

議会議員 **春山としあき**

<http://toshiaki-haruyama.net/>

ホームページ QR ⇒

赤坂町 6 5 - 4

TEL・FAX 24-0374

NO.76 2021. 6. 21.(月)



金子 裕 佐野市長の「施政方針」に対する
新風 会派代表質疑への答弁概要

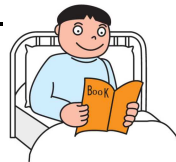
1、「市民の皆様からのご期待に応え」市政運営にあたる決意について。**答弁** ワクチン接種の推進に全力を挙げ、一刻も早く市民の皆様の安全・安心を確保していくとともに、市政全般につきましても、将来を見据え、「進化する佐野市、選ばれる佐野市」の創出と「人とのつながり」を基本に取り組んでまいる決意です。

2、繰り返し用いられた「人とのつながり」という理念を、どうスタートさせるお考えなのか。

答弁 市民に身近な市役所づくりを進めてまいります。そのためには、私の考えを全職員が共有する必要がありますので、これを浸透させるとともに、庁内の状況を把握するため、私が各部署を回り、職員と直接会話をする機会をつくるよう努めております。また、多くの人に集まっていただくことが難しい状況でございますが、市民の皆様とのつながりを強められるよう、情報発信を積極的に行い、開かれた市役所にしてまいりたいと考えております。

3、「SDG s」の宣言内容をどのように推進するお考えなのか。**答弁** 現在策定を進めております第2次総合計画中期基本計画におきまして、各施策と「SDG s」の目標を関連付けることにより、施策の体系および基本計画を通じ、持続可能なまちづくりにつなげてまいりたいと考えております。

4、「高校3年生までの医療費無料化」の内容と方法の開始はいつからか。**答弁** 現在、行われている中学3年生までの事業内容を高校3年生まで拡大してまいります。今年度中に関係機関との協議調整を行うとともに、条例の改正、予算措置、市民の皆様への周知を行い、令和4年4月から実施したいと考えています。



5、観光回廊の創設、林道作原沢入線の展望駐車場の整備における連携について。更に、「外

環状道路の整備」とは、市道としてか県道としての整備なのか計画構想について。**答弁** 観光回廊については、近隣自治体との連携により、魅力の創出に向けた協議を進めてまいります。作原沢入線の展望駐車場の整備は、通行の安全確保が前提となり、栃木県と連携を図りながら適切な維持管理に努め実現に向けて進めてまいります。「外環状道路の構想」については、整備が必要な箇所は県道となっておりますので、今後、栃木県と協議を進めてまいります。

6、「道路の安全確保」については、**答弁** 危険度や交通量、周辺環境の状況などを考慮し、緊急性や整備効果の高い箇所から順次整備を進めております。特に、狭隘な道路で、拡幅が必要な箇所につきましては、地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、市民生活の利便性の向上や安全性の確保を図ってまいりたいと考えております。



7、「防犯強化策」においては、様々な違法行為が蔓延する今日、子どもからお年寄りまでの市民の安全確保や防犯強化策をどのように進めるのか。**答弁** 子どもに対しましては、小学校や子どもクラブにおける不審者侵入対応訓練や防犯教室など、体験しながら学ぶ機会を提供し、防犯意識と危機回避能力の向上を図ってまいります。また、高齢者が被害者となる機会が多い特殊詐欺につきましては、撃退器の無償貸出しを実施するとともに、効果的な防犯講話の実施等により被害者の減少を図ってまいります。

8、「第2次総合計画」の「業務継続」において、金子市長の5つの政策テーマを「どう組み込み」或いは「融合」し、実現するお考えなのか。

答弁 第2次総合計画の基本構想につきましても、私が考える方向性と概ね合致しておりますので、引き続き、将来像の実現に邁進してまいりたいと考えております。その上で、現在進めております中期基本計画の策定におきましては、前期基本計画の政策体系を進化させ、私の5つの政策テーマを反映した新たな政策体系を構築することにより、前期基本計画の課題と合わせて推進してまいりたいと考えております。

9、行政経営方針に、前質疑と同様に「どう組み込み」或いは「融合」し、職員や私達議員に示すお考えなのか。**答弁** 今年度の行政経営方針につきましては、基本的にこれを尊重し着実に推進してまいりたいと考えております。しかし、今年度においても、5つの政策テーマのうち、すぐに対応しなければならないものや課題などにつきましては、今年度の施策に組み入れて対応してまいります。

10. 「感染症対策および施政方針に掲げた事業を補正予算で実施する考え」について。 **【答弁】**新型コロナウイルス感染症対策につきましては、当初予算に多くの事業を位置付けておりますので、まずはこれらの事業を着実に推進してまいりたいと考えております。なお、新たな感染症対策の必要が生じた場合には、躊躇なく補正予算で対応することは当然ですが、その他の案件につきましても、必要があれば直ちに補正予算を組み、対応したいと考えております。

11. 施政方針において、佐野市にとって、全市民にとって、素晴らしい事業、行政サービス等を示されましたが、財政上、今年度から実施が可能なかどうか。 **【答弁】**策定を開始いたしました総合計画中期基本計画に、5つの政策テーマを反映し、取り組む予定でございますが、今年度から実施できるもの、検討を始められるものにつきましては、取組を開始してまいります。

6月議会・私の一般質問への主な答弁概要

私は、議長任期が終えたことより2年ぶりに一般質問を行いました。そこで、大雨・台風シーズンを前に、令和元年東日本台風で堤防決壊をした秋山川復興事業の進捗状況が大変気になるところから、情報の共有化の為に、以下、3件の大項目質問を行った。

1. 秋山川の決壊箇所一帯においては、工事名に「激甚対策」とあることから、どんな激甚対策が施される事業なのか。 **【答弁】**「洪水により、激甚な災害が発生した河川に改良工事を実施し、災害の再発防止を図る激甚対策特別事業費」という、国庫補助事業であること。具体的には、「河道掘削や河道拡幅等の河川改修を緊急的かつ集中的に実施」する特別事業であることを事業主体の県安足土木事務所より確認をした。「安全川補」とは、**【答弁】**「安全な川づくり事業」で、国の交付金や国庫補助事業を活用して河川の改修等を実施する事業であることを示すもの。具体的な内容としては、秋山川の全体計画に基づき、河道断面を確保することを目的とし、現況の河床を計画河床まで掘り下げる工事等。

※安足土木事務所のHPには、秋山川の「周辺住民の方々へのお知らせ」としたページがあり、冒頭に「新型コロナウイルス感染防止の観点から、説明会が困難であるため、周辺住民へは、回覧板等を活用して事業内容等の情報を提供しています」とあります。更に、クリックして進みますと、秋山川「河川激甚災害対策・特別緊急事業・災害関連



事業」の令和3年3月時点の工事状況を伝えるPDF資料等がありますので、皆様には毎月の回覧板をはじめ、HPも注意してご覧になることをお勧めします。



2. 気象変動による市街地の「内水氾濫」対策について。 **【答弁】**本市のアメダスの観測データより時間雨量50mm以上の豪雨の発生回数を昭和51年から10年と、30年後の平成20年から10年と比較調査を行った。その結果、**5倍の違いがあり、「全国平均1.4倍」を上回る結果であった。** **【答弁】**本市の浸水対策事業の「中期目標として」令和7年度末までに全体計画面積2,960㎡に対して413㎡の整備を完了する予定で、達成率の目標値を14%と設定している。また、「内水氾濫実績マップ」を策定する前の前段として「**浸水実績マップ**」の作成は、**本年度完了するので、HPにて公表を予定している。**

3. 秋山川水辺の楽校緑地にドクターヘリポート場としての整備運航復活について。 **【答弁】**河川敷の離着陸場については、出水被害で使用出来なくなること、また、被災をすると復旧工事完了まで長期間使用不能になることが懸念される。現在、河川敷以外にも離着陸場が複数存在しており、コンクリート等でヘリポートを建設することは、難しいと考える。

6月定例議会：日時・審査結果等

開会日	6月4日(金)午前10時
◎市長の施政方針について	所信表明
付議案件	◎報告 4件：説明
	◎議案 11件：提案説明
二日目(質疑、表決、委員会付託)	6月8日(火)午前10時
◎市長の施設方針に対する質疑	6名(春山登壇)
◎報告	4件について 質疑なし
◎議会選任監査委員	川嶋嘉一議員 同意
◎10議案への質疑なし	委員会付託
一般質問	9日(水)10名・10日(木)8名
4常任委員会	14日(月)と15日(火)午前/午後
◎議案審査結果	全議案を可とした
最終日 開催日時	6月18日(金)午前10時
◎常任委員会の委員長報告	質疑・討論なし
	10議案 原案可決
追加議員案・議案	
◎議員案1号	佐野市議会会議規則の改正
◎議員案2号	佐野市議会委員会条例の改正
◎議案59号	令和3年度佐野市一般会計補正予算(第4号)
	三案件において 質疑・討論なし 原案可決

